

♪ おるご〜る

「驚き」は理解の助け

No.170

男女共同参画

わこうプラン推進委員だより

わこうプラン推進委員

堀口 守雄

世界では大規模デモ・騒乱の波が渦巻いていますが、イタリアで2月半ば、百万人の女性たちが、未成年の女性に買春した疑いのある首相に抗議するデモがあったそうです。

首相の買春に女性という点で一致して、これほど憤りを示すということと同じことが、男性の場合にあるでしょうか。このようなケースでは、男女の状況の違いに驚きつつ、強い共感を覚えざるをえません。

わたしは、自分は平凡な人間だと思いますが、男女の違いをはっきりと意識せず、人間の平等を漠然と願いながら生活しています。しかし、多くの場合、固定観念に縛られ、また、自分

の殻に閉じこもっているのではと反省しています。

恐らく、他者の状況をよく理解するということは、一種の自己変革なのでしょう。ですから、驚きをもったの経験が必要なのだと思います。

数年前に定年退職したわたしは、会社員生活で女性の上司を経験したことはありませんが、現在の若者たちにとっては、そのような経験も珍しくはないでしょう。

将来、男女の対等化が一層進み、たとえば、乗った飛行機の機長あいさつが女性の声だったり、大きな手術の担当医が女性であっても、うろたえずに受け入れたいものです。

『男女共同参画苦情等処理窓口をご利用ください!』

「市の男女共同参画推進施策や男女共同参画の推進に影響を及ぼす施策への苦情」や「セクハラや男女共同参画を阻害する人権侵害の相談」をお受けします。

問合せ先:人権文化課 ☎424-9088

このコラムは市民であるプラン推進委員が、男女共同参画わこうプランの基本理念に基づき、男女共同参画を推進するための啓発活動の一環として執筆しています。